

お知らせ



ミャンマー地震緊急募金へのご協力をお願いします。

2025年3月28日午後0時50分（現地時間）、ミャンマー中部のマンドレー近郊を震源とするM7.7の地震が発生。紛争の激化や洪水による気候災害など、同国の子どもたちの状況がすでに高いリスクにさらされている中で、この出来事です。ユニセフは、困難に直面している数百万人の子どもの家族を救うため、国際社会に対し、緊急支援を呼びかけています。



※郵便局窓口からの送金時は、通信欄に「ミャンマー地震」、「K1-310 鳥取県」と明記 願います。

子どもの権利を学んでみよう!!

「こどものけんりプロジェクト」



特設サイトはこちら



子どもの権利に詳しい
弁護士 大谷美紀子さん
に聞いてみよう！



学校で 「子どもの権利」

先生のための ツールボックス

動画教材

子どもは、なんで権利について学ぶ必要があるの？
子どもに、どのように権利について教える…？
授業で使える動画教材や指導案を集めました。

ヒントブック

指導案・ワークシート

模擬授業・実践レポート



スポーツ界で 「子どもの権利」

子どもの権利とスポーツの原則

大好きなスポーツを、大好きな仲間といっしょに

地域で 「子どもの権利」

ユニセフの子どもにやさしいまちづくり事業

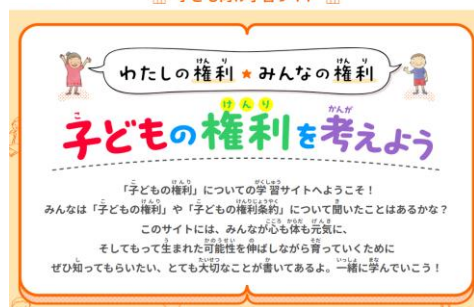
子どもにやさしいまちとは？

職場で 「子どもの権利」

子どもの権利とビジネス原則

企業活動における子どもの権利に関する10の原則

おうちで 「子どもの権利」



[今後の活動予定]

- 5/17(土) ラブウォーク in 米子 (米子城跡周辺)
- 5/20(火)-22(木) 河原中学校職場体験
- 10/11(土) 協同組合(せいきょう)まつり (湯梨浜町夢広場)
- 10/20(月)-21(火) 日本ユニセフ協会 キャラバン



鳥取県ユニセフ協会
ホームページ

賛助会員 になりませんか！

日本ユニセフ協会と各協定地域組織の活動を賛助会費によってご支援いただく方法です。現在、鳥取県でも多くの方にご協力いただいています。鳥取から世界の子どもたちを支えましょう!!

種類	対象	賛助会費
一般賛助会員	個人	一口 5,000円
学生賛助会員	学生(18歳以上)	一口 2,000円
団体賛助会員	団体、法人、企業	一口 100,000円

賛助会員期間は、入会月より1年間です。賛助会費は寄付金控除の対象になります。一般・学生賛助会員は個人名でのお申込みに限ります。

■ ユニセフライブラリー

ユニセフの活動を紹介するパネル等の貸出しをしています。

■ ビデオ・DVD

「ユニセフと地球のともだち」「すべての子どもに教育を」
「ユニセフ学校募金資料 DVD学習教材」など

■ パネル

「ユニセフってなあに?」「わたしも学校に行きたい」

■ 展示ツール

ネパールの水がめ、
マラリア対策の蚊帳、
経口補水塩など



鳥取県ユニセフ協会

〒680-1202
鳥取市河原町布袋597-1 鳥取県生協内
TEL/FAX : 0858-71-0970
E/-Mail : unicef-tottori@juno.ocn.ne.jp
URL : <http://unicef-tottori.jp/>



ボランティア登録、資料貸出、
その他お問い合わせ等は、事務局
までご連絡ください。また、どなた
でもお気軽にお立ち寄りください。

月・火・金 10:00~16:00
水 10:00~12:00

鳥取県生協本部 1階になります！

unicef



とっとり ユニセフ通信

<発行>
鳥取県ユニセフ協会

vol. 24

2025年 4月

日本ユニセフ協会は、今年創立70周年を迎えます



日本のみなさまからの想いを世界の子どもたちへ届け続けた70年は、
世界の子どもたちのことを日本へ伝え続けた70年でもありました。

■ ユニセフ支援の輪を広げる日本国内における活動

● 募金活動



～100円の旅～
みなさまのご支援で
(2023年版)



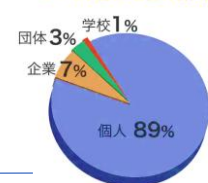
日本を含む世界32の先進国・地域では、ユニセフ本部と協力協定を結ぶユニセフ協会が、ユニセフ支援の輪を広げる活動のひとつとして、様々な募金活動を展開しています。

2024年度、公益財団法人日本ユニセフ協会に寄せられた募金総額(ユニセフ募金、緊急募金、ユニセフ支援ギフトを含む)は、個人・学校・団体・企業・報道機関などのご協力により、292億9,585万円2,400円となりました。

その85.9% (266億円) は、ユニセフ本部を通じて世界の支援プログラムに、14.1%は日本国内で、ユニセフや子どもの問題への理解や支援を広げる活動、日本の子どもたちの権利課題の解決に向けたアドボカシー活動などに充てられました。

日本におけるユニセフ募金の大きな特徴のひとつは、「個人」のご支援者さまの割合が非常に高いことです。また、企業や団体の皆さまからも、特定の分野やプロジェクトへの指定募金を中心に、長期的な支援をいただいています。

ユニセフ募金 ご協力者内訳



● 広報活動



世界約190の国と地域で展開するユニセフの活動や、貧困、災害、紛争などの要因で困難な状況に置かれている子どもたちのことを広く知っていただくために、**プレスリリース**やホームページ、**SNS**、資料、企画展示などを通じて情報発信を行っています。

また、講演会や出前授業を通じて、世界の子どもたちの現状やユニセフ活動の様子を伝えています。

- ・ **ユニセフ現地報告会**や講演会、シンポジウムなどの開催
- ・ **子ども向けユニセフ学習資料の制作・配布**
- ・ 児童・生徒対象の**ユニセフ教室への講師派遣**
- ・ ユニセフ職員や各分野の専門家を講師に、学生を対象とした**国際協力講座**を実施



● 啓発/アドボカシー活動



「子どもの権利」の周知と理解を図るために、教育機関や政府などへの働きかけをしています。

- ・ 「**子どもの権利を大切にする教育**」の推進
- ・ 政府の「**こどもまんなか**」の取り組みを応援
- ・ 子どものウェルビーイングをテーマに、シンポジウム開催
- ・ 子どもの貧困問題への取り組み
- ・ 気候変動・環境問題に子どもたちの声を
- ・ 「子どもにやさしいまちづくり事業 (CFCI)」に関する取り組み
- ・ 「子どもの権利とスポーツの原則」子ども向けサイト開設



公益財団法人 日本ユニセフ協会は、世界の32の国と地域にあるユニセフ協会（ユニセフ国内委員会）のひとつで、日本におけるユニセフ（国連児童基金）の公式な窓口です。大切な事業費をもとに、より多くの子どもたちに支援が届くように、事業の効率的な実施に努めています。



活動報告

「ユニセフってなあに？」 出前授業やっています！！ 世界の厳しい状況にいる子どもたちのことをいっしょに考えてみましょう！！

学校での出前授業をはじめ、ユニセフ活動に関心がある各団体に出向いての学習会を行っています。
世界の子どもたちやユニセフ活動の動画や、支援物資の実物にも触れることができます。

出前授業

- R6年度鳥取県教育委員会の人権教育講師派遣事業に、26校の申し込みがあり、すべての学校を訪問することができました。

	実施日	学校名	実施学年	人数
1	6/3	琴浦町立聖郷小学校	6	22
2	6/6	鳥取市立久松小学校	6	48
3	6/6	鳥取市立富桑小学校	6	38
4	6/18	米子市立啓成小学校	5	48
5	6/24	鳥取市立青谷小学校	6	35
6	6/25	米子市立大篠津小学校	5	18
7	7/1	琴浦町立浦安小学校	6	40
8	7/5	米子北斗中学校	1	40
9	7/8	日吉津村中学校組合立箕蚊屋中学校	1	161
10	9/3	倉吉市立上灘小学校	5	45
11	9/4	米子市弓ヶ浜小学校	5	94
12	9/10	伯耆町立溝口小学校	6	15
13	9/18	米子市立加茂中学校	1	119
14	9/25	大山町立中山小学校	5・6	51
15	10/2	米子市立尚徳小学校	6	28
16	10/4	米子市立伯仙小学校	6	61
17	10/8	米子市立和田小学校	6	10
18	10/10	米子市立明道小学校	6	59
19	10/22	米子市立住吉小学校	6	92
20	11/7	南部町立法勝寺中学校	1	56
21	11/13	北栄町立北条小学校	6	78
22	11/21	琴浦町立赤碕小学校	5	35
23	12/10	大山町立大山西小学校	6	29
24	1/28	米子市立五千石小学校	5	16
25	2/6	三朝町立三朝中学校	1	45
26	2/14	米子市立淀江小学校	6	87
			計	1370



赤崎小学校

青谷小学校



児童労働
水がめ運び体験

法勝寺中学校



子どもの権利についての
グループワーク

- 2025/2/4 鳥取大学附属特別支援学校 中学部1-3年 出前授業

イッポラボの支援先であるインドのあおぞらスクールへ寄付するランドセルの贈呈式を行い、続けてユニセフの学習会をしました。



ユニセフ支援物資例
「箱の中の学校」

講師派遣

- 11/18 公立鳥取環境大学 暮らしの経済・法律講座
- 11/22 鳥取県生協東部エリア会 ハンド・イン・ハンド募金事前学習会
- 12/19 鳥取県生協西部エリア会 ユニセフ出前授業&クリスマスフラワー作り



児童労働をテーマに、世界の子どもたちの現状をお話し、ユニセフの支援物資についても実物を見てもらい、また、水かめ運びや腕メジャーの体験もしていただきました。そのあとは、クリスマスフラワーを作りました。



パネル展

- 「Poems for Peace ～平和の詩～」パネル展
南スーダン、ウクライナ、アフガニスタン.....紛争の影響を受ける国に住む若者たちが、その心と体で感じた現実を胸に作った平和を祈る詩を展示しました。



2025

- 3/4pm -3/8 鳥取県男女共同参画センターよりん彩
- 3/11pm - 18 ヴァイレステ日吉津
- 3/19pm-26 MEGAドン・キホーテ米子
- 3/27pm-4/7 米子市立図書館



イベント

- 10/6(日) よなご国際交流フェスティバル (米子市文化ホール)
- 10/26(土) せいきょうまつり (米子産業体育館)
- 11/10(日) くらよし国際フェスティバル (伯耆しあわせの郷)
ハートツバメを作り、「for every child すべての子どもたちに必要だと思うこと」というテーマで、メッセージを書いてもらいました。また、子どもの権利条約についてもパネルを展示し、説明を行いました。



- 2025/3/15 かぶりあ祭 (米子市文化ホール) ガザ人道危機緊急募金展示

募金活動

- 12/14 鳥取県生協東部エリア会 ハンド・イン・ハンド街頭募金

5年ぶりとなる街頭募金活動を鳥取駅北口前で行いました。「子どもたちの健やかな成長を守ろう」のスローガンのもと、通行される方々へ「すべての子どもに笑顔と未来を！」「子どもたちの健やかな成長を守りましょう！」と呼びかけました。みぞれが降る寒い中でしたが、足を止めて募金に協力をして下さった方々の気持ちがとても嬉しく、心が温くなりました。



会議

- 10/18 第22回 役員会
- 2025/2/27-28 事務局長会議 (ユニセフハウス)

●ユニセフライブラリー

ユニセフの活動を紹介するDVD・パネル・学習教材等の貸出しを行っています。